

## 次期ユネスコ中期戦略(2022年～2029年)について

ユネスコ中期戦略は、ユネスコの活動に関する戦略的見通し及び事業の枠組を定めた8カ年の戦略であり、ユネスコの事業運営に関する基本文書。ユネスコ総会において事務局提案が議論され、加盟国が承認する。

現行の中期戦略(2014年～2021年)は、「平和」と「持続可能な開発」の2つの包括的目標の下に、その実現にあたっての9つの戦略目標を設定。また、「アフリカ」及び「ジェンダー平等」の2点を地球規模の優先課題として設定された。

次期ユネスコ中期戦略については、各加盟国とのコンサルテーションも経て、2020年12月の第210回執行委員会において、中期戦略案に係る事務局からの予備的提案が行われた。

### 1. 新たな国際環境への対応

本予備的提案は、ユネスコが国際社会や加盟国がSDGsを実現するための援助を行うことや、コロナ禍からの持続可能で包摂性のある復興を目指すことに着目している。

また、ユネスコ内部における部署を超えた連携、ユネスコの他の国連機関や市民社会、民間企業との連携が重要となる。

### 2. SDGsの実現に向けたユネスコのミッションステートメント、役割、貢献

#### (1) ユネスコのミッションステートメント

ユネスコは、国際連合の専門機関として、またその憲章に従って、教育、科学、文化及びコミュニケーション・情報の分野を通じて、平和の構築、貧困の撲滅、持続可能な開発及び異文化間の対話に貢献する。

#### (2) ユネスコの主要な役割

1. 革新的な提案や政策の提言(Laboratory of ideas)
2. 政策分析、モニタリング、基準設定を通じた国際的な課題の発展、強化及び基準設定のためのデータ・統計の分析(Clearing house)
3. 規範や基準の設定(Standard-setter)
4. 国際的、地域的な連携の強化(Catalyst for international cooperation)
5. 政策に対する助言及び組織的・人的なキャパシティの醸成(Capacity-builder)

### (3)SDGs 実現に対するユネスコの戦略的役割及び貢献

ユネスコがリーディングエージェンシーとなっている SDG4(教育)、5(ジェンダー平等)、16(平和と公正)、14(海の豊かさ)、13(気候変動)、15(陸の生活)、11(まちづくり)、6(安全な水)、17(パートナーシップ)の実現に貢献する。

### 3. 中期戦略における戦略目標

**【戦略目標1】不平等の削減と、デジタル時代における万人への質の高い教育による学びと創造の社会を促進**

#### 成果1: 包括的で質の高い教育と生涯教育の機会の促進

- 教育に対する普遍的なアクセス、包摂性、ジェンダー平等の確保
- 職業や生活に必要な技術を発展させるための教育(識字、TVET、高等教育)
- 質の高くやる気のある教員の育成やカリキュラムを通じた学習成果の向上
- 教育システム、教育政策、関連データの計画
- 遠隔教育
- 持続可能な開発のための教育(ESD)
- 地球市民教育(GCED)
- 教育、学習課程における創造性
- STEM 教育及び STEAM 教育
- 健康教育、ウェルビーイングのための教育及び安全教育や包摂性のある教育環境の推進

#### 成果2: SDG4の達成に向けての国際的協調と国際教育のアジェンダの強化

- SDG4 のコーディネーション
- 調査、予測、イノベーションの創出

**【戦略目標2】科学、技術、自然遺産の振興を通じた環境保全による持続的社會に向けての努力**

#### 成果3: 生物多様性、水、海洋の管理、防災、減災に配慮した気候行動の知識の向上

- 生態系と生物多様性の担保
- 自然に関する世界的な連合の構築
- 持続可能な社會の実現に向けた地域的及び伝統的な知識の動員
- 気候変動に関する教育
- 水資源に関する研究、教育、ガバナンス、管理

- 持続可能な開発のための海洋科学
- 気候変動に対する防災、減災対策の強化及びレジリエンスの構築
- 気候変動に関する倫理
- 気候変動に対応する文化及び遺産

#### **成果4: 科学、技術、イノベーションにおける国際協力の促進**

- オープンサイエンス、知識やデータ共有に対するアクセス
- STI (Science, Technology and Innovation) 政策、システム、ガバナンスの強化

**【戦略目標3】表現の自由、文化多様性、グローバルシチズンシップ、遺産の保護の促進による包括的で公正、かつ平和な社会の構築**

#### **成果5: 遺産と文化的表現の多様性の保護と振興の強化**

- 文化遺産から創造経済へ
- 文化財の不正取引の防止
- 危機への対応: (危機からの) 再建過程にある文化や遺産
- 統合された文化政策の分析やデータ構築
- 創造性とイノベーションを創出するための都市機能の強化
- 人間科学及び社会科学を通じた多様性の再考
- 多言語主義と言語の多様性

#### **成果6: 表現の自由と情報の権利の促進**

- 表現の自由、知る権利、ジャーナリストの安全
- メディアの発展
- メディアと情報リテラシー

#### **成果7: 包括性の向上と差別、ヘイトスピーチ、ステレオタイプとの戦い**

- 不平等の緩和、社会的包摂と福祉の情勢
- 不寛容、差別、ゼノフォビア、人種差別とセクシズム
- 性差別及び人種差別に対応する都市の発展
- 文明間の対話に向けた行動枠組み
- 地球市民教育 (GCED)

**【戦略目標4】知識と技術の発展と普及、倫理基準の発展による人類のための技術的環境の促進**

## 成果8：デジタル時代における知識の共有と技術発展の育成

- 知識の共有、オープンな解決策とデータのガバナンス
- デジタル時代における文化に対する多様なアクセスの拡大
- デジタルスキル及び適格性の構築

## 成果9：革新的技術とデジタル変革による課題に対する倫理基準、規範、枠組みの構築

- 人工知能(AI)の倫理及び革新的技術
- 生命倫理を含めた科学技術の倫理

また、目標達成のための環境整備として、マルチステークホルダーや“ユネスコファミリー”(ユネスコクラブ、ASPnet、ユネスコチェア、ユニツイン等)等のパートナーシップの推進、資源の動員、広報戦略等を推進する。

## 4. 地球規模の優先課題及び優先グループ

地球規模の優先課題としてアフリカ及びジェンダー、優先グループとしてユース、小島嶼開発途上国(SIDS)があげられている。

### (1) アフリカ

以下の具体的課題について優先的に対応する。

- 女子教育、教員の資質能力向上、STEM教育、若者に対するデジタル教育
- 気候変動に対応するための科学者コミュニティのエンパワーメント
- 文化資産売買への対応、平和で包摂的な社会の構築、文化創造産業の発展
- AI等の技術発展に伴う表現の自由の担保と情報へのアクセスの推進

### (2) ジェンダー

女子差別撤廃条約等において設定されている7つの横断的優先課題に基づき、ユネスコとして以下の取組を行う。

- 国際的、地域的議論の牽引、全ての人を取り込む広報キャンペーンの推進
- 国レベルのキャパシティビルディングを支援
- ジェンダー平等を推進するためのグローバルアジェンダ実施に向けたアセスメント、分析を実施
- 女性のリーダーやメンターの間での連携を創出、発展
- 組織的変革を促すための政策的、法的取組に対する技術的支援

### (3) ユース

ユネスコは、以下4つの分野に関する組織横断的、戦略的アジェンダを設定。

- ナレッジブローカーとしての知識提供
- 加盟国に対するユース関連政策の提案
- ユースが主導する取組の推進
- 政策形成者に対するキャパシティビルディングの推進

### (4) 小島嶼開発途上国 (SIDS)

UNESCO's SIDS Action Plan (2016-2021) に記載されている5つの優先分野を継続する。

- 教育や人的、組織的キャパシティの向上による持続可能な開発の実現
- 環境、海洋、淡水、自然資源の持続性を通じたレジリエンスの構築
- 持続可能な開発のための有形、無形文化遺産の保護や文化の推進
- 社会的変革及び社会的包摂、社会的公正の推進のためのマネージメント支援
- 接続性の向上、情報マネージメント及び知識の共有

# ユネスコ中期戦略(2022~2029年)

ユネスコ憲章

## ミッションステートメント

ユネスコは、国際連合の専門機関として、またその憲章に従って、教育、科学、文化及びコミュニケーション・情報の分野を通じて、平和の構築、貧困の撲滅、持続可能な開発及び異文化間の対話に貢献する。

包括的目標

平和  
(持続的な平和への貢献)

持続可能な開発(持続可能な開発と貧困撲滅への貢献)

地球規模の優先課題

アフリカ

ジェンダー平等

優先グループ

ユース

小島嶼開発途上国

戦略目標

成果

戦略目標1:  
不平等の削減と、デジタル時代における万人への質の高い教育による学びと創造の社会を促進

成果1. 包括的で質の高い教育と生涯教育の機会の促進  
成果2. SDG4の達成に向けての国際的協調と国際教育のアジェンダの強化

戦略目標2:  
科学、技術、自然遺産の振興を通じた環境保全による持続的社会に向けての努力

成果3. 生物多様性、水、海洋のマネージメント、災害の抑制に配慮した気候アクションの知識の向上  
成果4. 科学、技術、開発における国際協力の促進

戦略目標3:  
表現の自由、文化的多様性、グローバルシチズンシップ、遺産の保護の促進による包括的で公正、かつ平和な社会の構築

成果5. 遺産と文化的表現の保護と振興の強化  
成果6. 表現の自由と情報の権利の促進  
成果7. 包括性の向上と差別、ヘイトスピーチ、ステレオタイプとの戦い

戦略目標4:  
知識と技術の発展と普及、倫理の発展による人類のための技術的環境の促進

成果8. デジタル時代における知識と技術発展の育成  
成果9. 技術革新とITの普及による課題に対する倫理基準、規範、枠組みの構築